



新年のごあいさつ 代表理事会長 菊地 秀俊

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、新たなお気持ちで新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、当協会では、県産農産物の生産振興とブランド向上を図るため、産地づくりや農産物のPR、輸出支援など、生産から流通・販売・消費までの対策を県や関係団体と連携を図りながら、総合的に推進しております。

昨年を振り返りますと、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期された事業がありましたが、生産者大会や各種共進会等の開催、海外バイヤー招へいなどが久しぶりに行われた一年となりました。中でも果樹部会においては、「にっこり大玉コンテスト」を開催し、量販店での販売PRを行うなど、多くの方に「にっこり」の魅力を伝えることが出来ました。また、「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」で使用する花苗を鉢物研究会で生産し、来場する方をもてなしました。さらに、いちごの新品種「とちあいか」の生産振興、全国和牛能力共進会やU字 工事チャンネルにおいて「とちぎ和牛」のPRなどを実施した他、県産米の消費拡大に向け、地産地消推進店との連携による「お米を食べようキャンペーン」や、「とちぎの星食味コンテスト」を開催いたしました。加えて、昨年に続き首都圏において県産農産物を使用したメニューフェアを開催した他、フレッシュメイトYouTubeチャンネル等で県産農産物の魅力発信を積極的に行いました。

さて、本年は当協会として、設立20周年を迎えます。コロナ禍での活動は非常に難しい場面もありますが、当協会は生産と消費を近づける重要な機能を有しており、生産者と実需者、消費者との関係づくりを一層強化し、マーケットインの産地育成による売れるものづくりや新たな販路としての輸出品目拡大の支援などに取り組むことで、県産農産物の利用促進に努めて参りたいと思います。

今後とも、国や県の施策に対応しながら、当協会の培ったノウハウを最大限活かし、県産農産物の更なる生産振興とブランド向上を図って参りますので、皆様のより一層のご理解、ご支援をお願いいたします。

結びに、新しい年が皆様にとりまして実り多き素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げ年頭のごあいさついたします。

キラリと光るとちぎの星食味コンテスト本審査会・表彰式を開催

12月13日(火)、JAビルにて「とちぎの星」の家庭内需要の拡大に向けた認知度向上、生産意欲の高揚等を目的に「キラリと光るとちぎの星食味コンテスト」本審査会・表彰式を開催しました。

県内各地から応募があった40点のうち、1次審査（玄米の分析）、2次審査（精米による炊飯食味分析）を通過した10点の「とちぎの星」に対し、審査委員6名による官能審査を実施し、大賞1点、金賞4点、銀賞5点を選定しました。

大賞には、JAおやま所属の柿木芳里(かきのきよしのり)様選ばれました。

審査委員からは、「どの品も甘みや旨味が強く、粒がしっかりしていて美味しい」「甲乙つけ難い」などのコメントがありました。

受賞した10点の「とちぎの星」は、消費者に対するプロモーション等で活用させていただく予定です。



ベトナム及びタイにおける県産農産物の魅力発信

12月20日(火)～25日(日)の6日間、県主催のベトナム及びタイにおける県産農産物の認知度向上・輸出拡大等を目的とした事業に同行し、両国のショッピングモール等にて県産農産物の魅力を発信するイベントや、現地要人等を招いたレセプションに係るサポートを行いました。

今回、現地の方々に、とちぎ和牛や梨(にっこり)、コメ(とちぎの星)、いちご(とちあいか ※タイのみ)、川魚(鮎、ヤシオマス ※タイのみ)を紹介し試食いただきました。いずれも好評で、県産農産物のポテンシャルの高さを確認することができました。

今回の事業を足掛かりに、当協会も県産農産物の輸出促進に向け、より一層力を入れて参ります。



ベトナムでのイベントの様子



タイでのイベントの様子



令和4年度栃木県花き立毛共進会の審査結果

12月7日(水)、令和4年度栃木県花き立毛共進会の球根切花部門について、各地区から推薦された2生産者のほ場の生育状況・品質・管理等の審査を行いました。

また、今年度実施した3部門の審査会(6月：りんどう、11月：鉢物、12月：球根切花)を通して総合審査を行い、以下のとおり特別賞が決定しました。

<りんどうの部>

審査日：令和4年 6月14日

賞名	氏名	住所	特別賞
最優秀賞	大島 正一	那須町	農産局長賞
優秀賞	大嶋 昭彦	日光市	全農とちぎ県本部長賞
優良賞	松本 平介	真岡市	とちぎ農産物マーケティング協会会長賞

<鉢物の部>

審査日：令和4年11月15日

賞名	氏名	住所	特別賞
最優秀賞	福田 桂祐	日光市	農林水産大臣賞
優秀賞	竹原 龍太郎	宇都宮市	関東農政局長賞
優良賞	水沼 一貴	芳賀町	栃木県議会議長賞
優良賞	吉川 泰庸	益子町	栃木県農政部長賞
優良賞	福田 浩基	日光市	とちぎ農産物マーケティング協会会長賞
優良賞	白井 克友	栃木市	とちぎ農産物マーケティング協会会長賞

<球根切花の部>

審査日：令和4年12月 7日

賞名	氏名	住所	特別賞
最優秀賞	雫 貴剛	那須烏山市	栃木県知事賞
優秀賞	渡邊 邦仁	宇都宮市	とちぎ農産物マーケティング協会会長賞

令和4年度栃木県こんにゃく立毛共進会の審査結果

12月19日(月)、令和4年度特産部会こんにゃく専門部会役員会で9月のこんにゃく立毛共進会及び10月の掘り取り結果等について審査し、令和4年度の立毛共進会の特別賞を決定しました。

令和5年2月に表彰式等を予定しています。

賞名	氏名	市町名	特別賞
最優秀賞	中田 光紀	茂木町	農林水産大臣賞
優秀賞	浅羽 昌徳	茂木町	関東農政局長賞
〃	金子 浩	鹿沼市	栃木県知事賞
優良賞	益子 繁	那珂川町	栃木県農政部長賞
〃	小幡 竜徳	茂木町	日本こんにゃく協会会長賞



12月は、4月頃まで家の中を華やかにしてくれるシクラメン、鮮やかな黄色い花が見る人の気持ちを明るくするシンビジウム、1本の茎に蕾を1つだけ残すことで花が大きくなり多彩な色が美しいデイスパットマム、「花の女王」という言葉がぴったりの深紅とダリア風の花が素敵なバラ、4種類の花をご紹介します。

まだまだ寒い時期ですが、県産花きで家の中や部屋を明るく彩ってみてはいかがでしょうか。

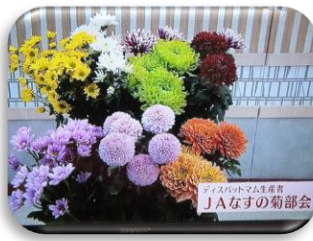
～毎週金曜日 NHK総合テレビ～「とちぎ630」(18:30～)



12/2 シクラメン
上野 仁氏 (小山市)



12/9 シンビジウム
松島 清文氏 (鹿沼市)



12/16 デイスパットマム
JAなすの菊部会 (大田原市他)



12/23 バラ
木戸 雅人氏 (足利市)

※令和5年1月に紹介する県産花きは、以下のとおりです。

1/6 (金) 胡蝶蘭 河内地区 13 (金) ストック 安足地区 20 (金) プリムラマコイデス 芳賀地区 27 (金) カーネーション 那須地区

カーネーション研究会の現地検討会を開催

12月1日(木)、花き部会カーネーション研究会は、那珂川町の阿久津功氏のほ場で現地検討会を行い、生産者・関係機関等から15名が参加しました。

令和4年は、病気も少なく生育も順調でしたが、8月にダニ、9月にヨトウムシの発生が目立ったとの報告がありました。最近では抵抗性がつき、農薬があまり効かなくなってきたとの報告もあり、生産者・県関係者で情報共有を行いました。また、肥料の価格高騰対策や燃油高騰対策等についても情報交換を行いました。

生産者による花きの販売

とちぎ花センターにて、12月10日(土) 11日(日) 花き部会トルコギキョウ研究会生産者による販売を、12/17(土) 花き部会鉢物研究会によるシクラメン・花苗等の販売を行いました。

トルコギキョウは、両日ともほぼ午前中に完売し、鉢物もシクラメン約140鉢や花苗等を用意し、約7割販売することができ予想以上の結果となりました。

生産者による販売は、生産者には消費者の思いや目的を知る良い機会であり、消費者にとっては生産者と直接話ができて、安心・納得して買えるというメリットがありました。花を購入していただくリピーターを増やすためにも、今後も県産花きを消費者に直接PRする機会を設けていくことの必要性を感じました。



トルコギキョウ販売風景 (10/11)



シクラメン販売風景 (11/17)

なし部会長会議を開催

12月1日(木) JAビルにおいて、各地域のなし部長並びにJA担当者、JA全農とちぎ、県担当者など26名が出席し、「なし部会長会議」を開催しました。

会議では、令和6年7月に開催を予定する「第64回全国ナシ研究大会」の準備委員会を設立するとともに、大会テーマや今後のスケジュールについて調整しました。また、本年産のなしの販売状況と生産状況に関し、JA全農とちぎ等より説明いただくとともに、各産地の現状・課題等を踏まえ意見交換を行いました。





とちぎ蘭展

[入場無料]

開催期間：2023年1月11日(水)~1月16日(月)

10：00~19：00
(最終日は16：00にて閉場)

会場：福田屋ショッピングプラザ宇都宮店
3階大催事場

- ・大即売会開催
- ・洋蘭切り花プレゼント
(毎日先着100名様 お買い上げのお客様のみ)




花と苺のフェスティバル 栃木県花の展覧会

[入場無料]

開催期間：2023年2月25日(土)・2月26日(日)

9：30~16：00

会場：とちぎ花センター



—新規とちぎの地産地消推進店—



店舗名	住所	電話番号 HP	代表者
喫茶 玉吉	塩谷郡塩谷町 大字玉生745	070-8906-8789 https://www.instagram.com/kissa.tamayoshi	店長 大塚 元子
日光金谷ホテル	日光市上鉢石町1300	0288-54-0001 https://www.kanayahotel.co.jp/	代表取締役社長 丸山 真人
鬼怒川パークホテルズ	日光市鬼怒川温泉 大原1409	0288-77-1289 http://www.park-hotels.com/	代表取締役 小野 真

◆◆◆◆◆ 1月の予定 ◆◆◆◆◆

- 11日(水)~16日(土) とちぎ蘭展審査会 (FKD宇都宮)
- 12日(木) スーパーコーチ 個別指導 第4・5回 トマト
- 13日(木) スーパーコーチ 個別指導 第5回 バラ
- 15日(土) いちご王国栃木5周年イベント (県庁)
- 19日(木) なしグランプリ表彰式及び研修会 (JAビル)
- 26日(木) スーパーコーチ 個別指導 第5回 いちご

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和5年1月発行)
 TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715
<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索